

# REAL4(Ver2.2)

平成 30 年 5 月 15 日

## 【機能追加・仕様変更】

### 【工事管理】

- ①DL 送信時「会社名」「担当者」「電話番号」欄を入力する  
ように変更しました。

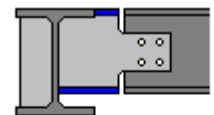
- ②工事管理に【本体合算】【母屋合算】【胴縁合算】【二次部材合算】の機能を追加。



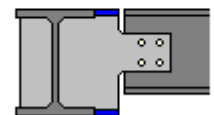
### 【マスタ】

- ①継手マスターのガセット、2 面せん断継手に【付 FLG の高さ】項目追加。

1-自部材の梁せいと同様/2-親部材の梁せいと同様



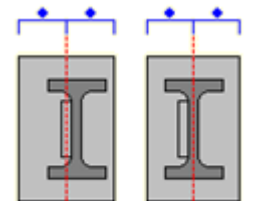
1 - 自部材の梁せいと同様



2 - 親部材の梁せいと同様

- ②継手マスターのガセットのエンドプレートに【エンドプレートの基準】項目追加。

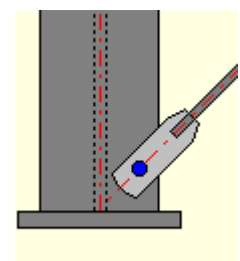
1-板芯/2-鋼材芯



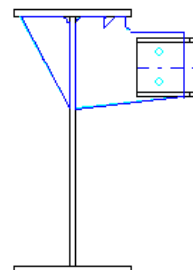
1 - 板芯 2 - 鋼材芯

- ③継手マスター【端部ボルト止め】を追加。

既製品ブレース-端部上下指定で 丸鋼ブレースの羽子板と柱、梁を直接ボルト接続できます。

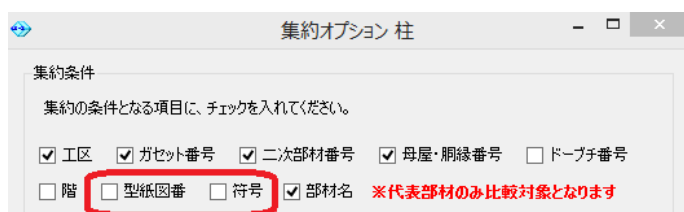


- ④梁ガセットでパターン 5～パターン 9 の場合 ガセット長に数値が入っていたら、梁ガセットでも反映するように仕様変更になりました。(要望より)



## 【符号管理】

- ①製品の集約条件に【型紙図番】【符号】を追加しました。(要望より)

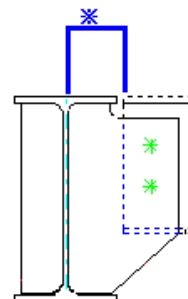
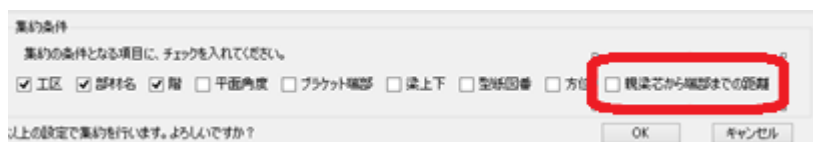


## 【作図】

### ・梁詳細図

- ①集約条件に【親梁芯から端部までの距離】の項目を追加しました。

チェックを入れると親梁芯から部材端部までの距離が異なる場合 部材長さが同じでも集約しません。



### ・切断穴明加工指示図

- ①下フランジを作図する設定を追加した枠を作成しました。

SJCutOffR\_PatarnC2\_UnF.F5

使用する枠ファイルに下記キーワードを記入していただきましたら、上下フランジ形状が異なる場合下フランジを作図します。

\$PARA=UnderFLGView=1

### ・ブレース加工図

- ①符号別本数を表示する設定を追加した枠を作成しました。

SJBraceR-N.F5

使用する枠ファイルに下記キーワードを記入していただきましたら、各本数を表示します。

/NAMEAN、/NAMEBN

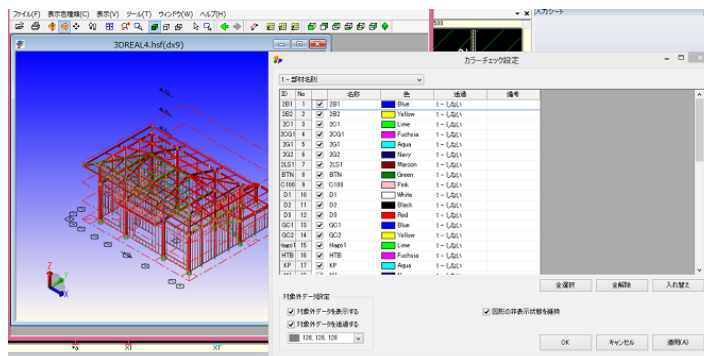
## 【出力】

①IFC ファイル出力に【スリーブ領域情報を出力する】【BSJ 設備 CAD 連携モード】

【製品単位で出力する】の項目を追加しました。

②3D ビューワに【カラーチェック】項目を追加しました。

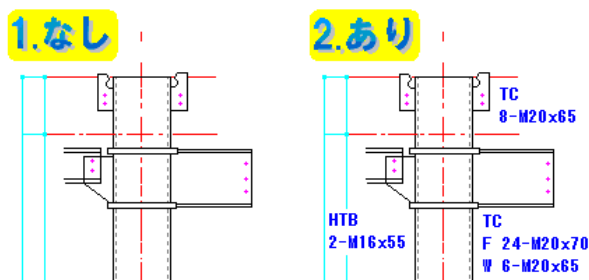
階高別、部品種類別等で表示を絞り込むことができます。



【パラメータ】

・柱詳細図

35) 継手ボルト情報・・・柱ガセット、剛継手、柱継手、間柱上下継手のボルト情報を表示します。 1-なし/2-あり



・鉄骨詳細図

15) スカラップ開先作図・・・スカラップ、開先の作図を設定します。

1-詳細/2-スカラップのみ

16) 柱スカラップ開先の表示・・・柱のスカラップ、開先角度、開先すきまの表示を選択します。

1-なし/2-あり

17) 仕口スカラップ開先の表示・・・仕口のスカラップ、開先角度、開先すきまの表示を選択します。

1-なし/2-あり

・柱仕口作成関連 下記項目のマイナス入力に対応しました。

30) 上通しダイア増厚

31) 上通しダイア増厚 B.BOX 用

34) 下通しダイア増厚

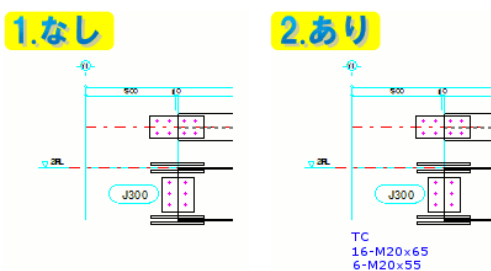
35) 下通しダイア増厚 B.BOX 用

- 38) 通しダイヤ柱からの増厚
- 39) 通しダイヤ柱からの増厚 B.BOX 用
- 41) 通しダイヤ内側最小値
- 51) 内ダイヤの増厚
- 52) 内ダイヤの増厚 B.BOX 用
- 55) 内ダイヤ内側最小値

・組立加工指示書

12) 継手ボルト情報・・・継手のボルト情報の表示有無を設定します。

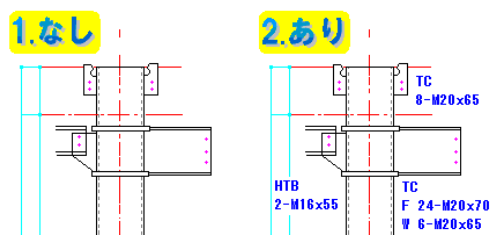
1-なし/2-あり



柱詳細図

10) 継手ボルト情報・・・柱ガセット、剛継手、柱継手、間柱上下継手のボルト情報を表示します。

1-なし/2-あり



(株) データロジック

〒759-3113 山口県萩市大字江崎 25-1

TEL 08387-2-1129 FAX 08387-2-1866